

人々の幸せを追求し、生きる力をはぐくむ

Case 1



介護福祉士の育成



国際ビジネス人材の育成



日本語教育

グローバル人材の育成 Sustainable development Goals

専門学校アリス学園には、日本語学科、国際ビジネス学科、介護福祉学科があり、さらに、カンボジアにはアリス学園が設立した日本語学校もあります。1992年の開校以来、時代の変化とニーズに応じた教育活動を行ってきました。現在、日本は少子高齢化に伴い、働く世代の人手不足が叫ばれていますが、特に介護福祉士の人材不足が問題となっています。また、外国人居住者や観光客の増加も重なり、さまざまな業界でグローバル人材が求められてきています。そこで、アリス学園では、日本で活躍したい外国人留学生を多く受け入れ、日本語教育や専門教育を行っています。一方で留学生とともに学ぶ日本人学生に対してもグローバル感覚が身につく教育環境を整え、これからの時代を担うグローバル人材を育成しています。留学生が日本で活躍することは、日本の人手不足を解消するだけではありません。日本で得た知識・技術・経験は母国の発展へと還元され、日本と母国の架け橋となっていきます。

Case 2



書き初めにも挑戦!



踊り流し参加!



民族衣装を披露!



介護施設でのアルバイト

留学生への総合支援

アリス学園では、ベトナム・ネパール・インドネシア・ミャンマーをはじめ、10カ国以上の国・地域の提携教育機関から、留学生を受け入れています。留学生が日本で学ぶことは通常大きな費用負担を伴うため、アリス学園では将来の就職予定企業との連携による奨学金制度を設立し、学生の費用負担がなく学べる環境を作っています。また、日本留学を成功させるためには、日本の生活様式・生活習慣に慣れる必要があります。アリス学園では学生寮を完備し、はじめての日本の生活を楽しみ、生活習慣の違いからくるトラブルに困らないように、日本の生活に慣れるための生活支援、文化理解教育も行っています。留学生の卒業後の進路は様々です。国家資格を取得し介護福祉士として就職する学生もいれば、サービススキルや外国人人材のマネジメント力を身に付けてホテル・レストラン等に就職する学生もいます。また、大学・大学院等に進学する学生もいます。私たちは夢に向かって頑張る一人一人の学生を支援できるよう、受け入れから送り出しまでの一貫したキャリア支援を行っています。

Case 3



母国の料理を振る舞う



ハンドマッサージ



町内清掃に参加



行政機関との連携

地域における活力創出

アリス学園の活動は学内にとどまらず、地域社会と多くの関わりがあります。留学生は地域のお花見会やイベントへの招待を受けて文化交流を行い、暖かく受け入れられています。さらに、教育活動の一環として、地域行政と協力しての外国人居住者向けのパンフレット作成をはじめ、ハンドマッサージ等のボランティア活動、地域清掃、外国料理のふるまいや歌・ダンスの発表等により、地域に活力を生み出しています。また、障がい者施設や子ども園との連携も行い、学園祭をはじめとする地域住民との交流の場の創出、講師派遣、町内会や各種団体への教室・調理室の場の提供など、多様性のある街づくりの一翼を担っています。

これからの取り組み

1 未来教育
イノベーション



2 グローバル教育による
循環型社会の実現



3 一人一人の
職員の夢の応援



学校法人 アリス国際学園
alice 専門学校 アリス学園
介護福祉学科・国際ビジネス学科・日本語学科

金沢校 石川県金沢市円光寺本町8-50
加賀校 石川県加賀市大聖寺八間道65かが交流プラザさくら4F
横浜校 神奈川県横浜市中区根岸町3-176-2